

第6回茨城県血液浄化セミナー 開催報告

開催日時：平成31年1月27日（日） 9：00～12：45

会場：水戸済生会病院 5階 丹野ホール

主催：（一社）茨城県臨床工学技士会 血液浄化ワーキンググループ

後援：（公社）日本臨床工学技士会 （公社）茨城県看護協会



峰島先生



会場の様子



後藤先生



谷口先生



相馬先生

茨城県血液浄化セミナーは第6回を迎えました。今回は「血液浄化 最近気になるワード」をメインテーマに～On line HDF、長期留置カテーテル、集中治療における血液浄化～と題しセミナーが開催されました。「長期留置カテーテル」では、東葛クリニック病院の後藤 一磨先生、谷口 弘美先生、「集中治療における血液浄化の管理」では、東京女子医科大学の相馬 泉先生、また特別講演として「もっと理解しよう！HDF」を東京女子医科大学 教授 峰島 三千男先生に御講演頂きました。

現在、糖尿病の増加や高齢化に伴い長期留置カテーテルの使用が増大しています。講演1では長期留置カテーテルの実際の管理や感染対策、地域連携などの講義が行われ、講演2では急性期における血液浄化法の工夫や着目点など、とても興味深い内容の講演となりました。また、近年、透析療法の1/3がon line HDFへと移行しており、峰島先生にはHDF療法の基礎から応用、今後の展望まで広範囲に渡る貴重な御講演を頂きました。

今年度も大勢の皆様にお集まりいただき盛会となりました。また、とても勉強になったと大反響でした。日々の業務に役立てて頂ければ幸いです。また、ご講演頂いた先生方、ご参加くださった皆様、本当にありがとうございました。

血液浄化ワーキンググループは、今後も皆様のご期待に応えられるようセミナーを開催してまいります。皆様のご参加をお待ちしております。

（一社）茨城県臨床工学技士会 血液浄化ワーキンググループ 同